

はい！ポーズ😊

7月生まれのみんな お誕生日おめでとう。



おしま おとき
大嶋 乙輝くん H16.7.3生
お姉ちゃんお兄ちゃんが大好きなおとくんです。これからも元気いっぱい笑顔たくさん見せてほしいな。
大井町丸池
大嶋 清彰さん・春美さん



つちや ひな
土屋 陽菜ちゃん H15.7.12生
外遊び大好き。おまもごとも大好き。これからもいつも笑顔で元気いっぱい育ててね。
上矢作町漆原
土屋 清一さん・奈奈さん



といだ なつは
樋田 夏波くん H16.7.5生
少し歩けるようになり、ごろんと転びながらも立ち上がって満面の笑みでこちらに向かって進んでくるなっ君です。パパもママもじもパパも大パパもみんななっ君が大好きだよ。これからも元気にたくましく育ててね。
笠置町姫栗南



わたなべ ともゆき
渡邊 智之くん H16.7.18生
今はとってもおっとりしているけど、毎日2人のお兄ちゃんに鍛えられ、将来が楽しみ(!?)智ちゃんのお顔を見ているだけで、家族みんなが幸せな気分です。我が家のアイドル！元気に大きくなあれ。
東野上染戸
渡邊 正寿さん・和子さん



しばの せいや
柴野 晴弥くん H15.7.6生
走ることがとっても大好きな男の子。3月でお兄ちゃんになったばかり。これから妹と仲良く遊んでいる姿が楽しみです。
長島町永田大洞南
柴野 修さん・文恵さん



よこえ みさき
横江 美咲ちゃん H15.7.26生
毎日、お兄ちゃんの後をついて、金魚のふんみたいで。元気でとっても活発な子です。このまま元気で素直にすくすくと育ててほしいです。
飯地町五明



あさの さとる
浅野 智くん H15.7.8生
大きく生まれて小さく育ったけど、元気いっぱい智くん。毎日お兄ちゃんとけんかばかりしているけど、2人仲良く元気いっぱいの男の子に育ててね。
大井町ひまわり坂
浅野 健さん・めぐみさん



おとわ
ロイド 音羽ちゃん H15.7.31生
暑くなってくるとすぐに水遊びを始めるうちのちょっと恥ずかしがり屋のわんぱく娘。でもいっぱい食べて、いっぱい遊んで元気に育ててね。今年もプールたくさんしようね!!
岩村町新町2
ロイド・リチャード・ジェームズ・ハリーさん 瞳さん



こうけつ まさと
纈纈 優斗くん H16.7.10生
さみしがり屋のあまえん坊。よだれをいっぱいいたらしながら家中をはいはいして遊んでいます。たくましく育ててね!
長島町永田中島
纈纈 龍也さん・さゆりさん

このコーナーでは、1歳・2歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。8月に誕生日を迎えるお子さんの写真(なるべく1人で写っているもの。裏に氏名をご記入ください)に住所(自治会)氏名、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、7月15日(金)までに申し込みください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。
申し込み・問い合わせ 〒509-7292 市役所秘書広報課広報係(内線311・古屋)



岐阜県二輪車安全運転推進委員会指導員
セーフティショップはやし代表

はやし あさ お
林 朝 男 さん
大井町学頭一・71歳

「二輪車は危険な乗り物とよく言われているが、決められたルールを守り、実践していくことで少しでも安全になるのではないだろうか」と林さんは言う。「命を預ける車体は定期的に点検をすること。改造はしない。身を守るためにヘルメットを着用し、スピードを抑えいち早く危険を予測する。これらを習慣化していくことが大切」と安全のポイントを教えてくれた。
四輪車が多く普及している現代であるが、省エネルギー、省スペースの二輪車はこれからの時代にあつた乗り物。「大きな災害のあつた地域

今年の5月に開催された、第16回岐阜県二輪車安全大会で恵那市のチームが団体優勝を果たした。そのチームで監督を務めるのが林朝男さん。優勝は今回で2回目、8月に鈴鹿サーキットで開催される全国大会への出場を決めた。
競技は車体のサイズで4クラスに分かれており、一本橋走行や波状路走行などの技を競う。林さんは県二輪車安全運転推進委員会指導員のため、競技に出場することはできないが、監督として選手たちの指導にあたっている。練習場所の確保、日程調整など苦労が絶えないが、県内で有名な実力者を何人も育ててきた。

思いやりを大切に



パレードに参加する林さん(下段右から2番目)

では、四輪車では通れない崩れた道や、倒れた建物の間を走ることができない二輪車が活躍している」と二輪車にしかできない使い方がほかにも多くありそうだ。
7月11日から夏の交通安全県民運動となる。林さんたちは恵那警察署などと協力して二輪車を中心としたパレードを毎年実施。「最近では二輪車の大きな事故が減ってきているが、二輪車でも四輪車でも動いている以上は危険と隣り合わせ。自分の腕を過信せず、ゆとりのある運転を」と走るすべての人が無事故であることを林さんは心から祈っている。